

平成23年度

施政方針

(要旨)



3月4日開催された、3月定例議会の冒頭、施政方針を述べる佐藤市長。

はじめに

混沌とする国内外の経済情勢や不安定な政局、思うように回復しない地方経済、そして雇用不安の中で、引き続き大変厳しい行財政の運営であります。堅実に阿蘇市の基礎固めを進めています。

本年も国や県との連携を深め情報を的確に把握し、医療・福祉・教育・農林畜産業・商工関係等々に対する市民の方々の熱い思いを大切にしながら、しっかりと未来に目を向け、魅力ある阿蘇市、元氣あふれる阿蘇市づくりを努めてまいります。

市の財政

本市の財源としては、合併に伴う財政支援措置が平成26年度で終了し、その後の5年間で普通交付税等が約10億円（16%程度）減額される見込みです。

急激に減少する一般財源に対し、医療、介護、福祉等の社会保障関係費は、確実に増大する見込みであり、市民の方々が安心・安全に暮らすために必要な道路、病院、学校等の社会資本

整備費の確保に向け、長期的視野にたった財政基盤の強化を図って行かなければなりません。

係る視点から、本年度の一般会計当初予算は、前年度からの繰越事業との調整を行い、前年度比3.5%減といたしました。

なお、各種事業の推進にあたっては、国・県からの交付金等を最大限に活用できるよう積極的に要望活動を行っており、交付金等が確定次第予算化を図ります。

行財政改革

「阿蘇市行政改革大綱」等の各種計画の目標達成に向け、保育所や老人ホーム運営検討委員会、第三セクター経営検討委員会等からの答申を基に、各種施設の効率的な運営を進め、さらなる行政改革を目指します。

また、市民の視点に立った成果重視の市政実現に向け、昨年からの取り組みでいるまちづくり政策アイデア提案事業を進めるとともに、政策や施策の「行政評価」をさらに充実させ、評価結果を予算や組織、人事管理などに活用し、現場の意識改革や施策・事業の改善の土台として有効に機能させていきます。

健康でいきいきと暮らすために

児童福祉

子育て世帯の経済的負担の軽減支援策として、県内でも低廉な今の保育料を維持し、児童医療費助成事業及び多子世帯に給付する育児手当事業を継続します。

また、「阿蘇市立保育所民営化計画」は、対象保育所の保護者の方々に詳しい説明を行い、頂いたご意見については真摯に受け止めております。永草保育園については、保護者の方々にもご理解をいただき、本年4月から熊本YMCA福祉会へ移管します。平成24年度民営化対象の宮地保育園・内牧保育園・黒川保育園については、保護者の皆様との意見交換を重ねているところです。

保健予防

子宮頸がん予防ワクチン費用、乳幼児に対するヒブワクチン及び小児用肺炎球菌ワクチン費用の助成を新たに開始するとともに、成人白血病ウイルスの母子

健康でいきいきと暮らすために

・阿蘇市社会福祉協議会運営費負担金	6,129万円
・身体障害者等地方年金事業	1,200万円
・重度心身障害者医療費助成事業	8,160万円
・地域活動支援センター委託料	1,720万円
・自立支援医療費（更生医療分）助成事業	3,614万円
・相談支援事業委託料	1,223万円
・日中一時支援事業委託料	720万円
・自立支援給付事業	5億56万円
・補装具給付事業	1,000万円
・身体障害者住宅改造助成事業	210万円
・特別障害者手当等給付事業	1,592万円
・通所サービス利用促進事業	360万円
・高齢者住宅改造助成事業費補助事業	583万円
・老人クラブ連合会活動等事業補助事業	990万円
・敬老会補助事業	980万円
・全国健康福祉祭熊本大会阿蘇市実行委員会補助事業	324万円
・老人ホーム上寿園運営費	1億2,589万円
・介護予防施設管理費	288万円
・放課後健全育成委託事業	1,266万円
・乳幼児医療費助成事業	4,630万円
・育児・児童扶養手当事業	1億5,989万円
・子ども手当事業	5億4,620万円
・児童生徒医療費助成事業	2,040万円
・母子家庭支援事業	1,112万円
・保育園運営費	9億2,513万円
・生活保護費	2億7,448万円
・輪番制（日曜・祝日在宅）病院運営補助事業	1,182万円
・インフルエンザ予防接種・個別接種委託料	8,159万円
・各種健診委託料	4,400万円
・妊婦・乳幼児検診等委託料	1,963万円
・阿蘇中央病院建設事業（基本・実施設計）	7,754万円

感染を予防する抗体検査を妊婦健康診査に追加し公費負担にするなど、母子ともに健康に出生を迎え安心して子育てできる環境づくりに努めます。

国民健康保険

特定健康診査・特定保健指導の受診促進、また、糖尿病予防

に重点を置いた施策を展開し、医療費の適正化を進め、安定した国保運営に努めます。

高齢者福祉

地域包括支援センターが核となり近隣住民等の方々のネットワーク化を進めるとともに、介護の知識や技術を持つ「介護

予防サポーター」を養成し、地域での見守り活動やサロン活動を通して、高齢者の方々の生活を安定的・継続的に支援します。養護老人ホーム上寿園については、施設が老朽化していることから、運営検討委員会を設置。諮問を行い、「民営化することが妥当である」との建議を受けたところ。今後は入所者の方

とそのご家族、地域住民の方々のご意見や県内の類似施設の状況、将来予測を見据え、方向性を決定したいと考えています。本年10月には、第24回全国健康福祉祭（ねんりんピック）が熊本で開催され、本市ではゴルフ競技を阿蘇ゴルフ倶楽部で実施します。実行委員会を組織し成功に向け取り組みを進めます。

阿蘇中央病院

病院建設は、平成24年度の工事着工、そして平成25年度末の新病院開院に向け業務を進めています。

規模としては、病床数を現在と同数の124床（一般病床120床、感染症病床4床）とし、急性期医療の充実を図るとともに、診療科目として内科・外科・整形外科・小児科・リハビリテーション科・脳神経外科・循環器内科・麻酔科・皮膚科の9診療科を計画しています。

また、医師の確保が重要となることから、本年度から熊本県と熊大病院の寄附講座による医師派遣を受けることとし、引き続き、阿蘇医療圏の地域住民の命を守る中核病院の機能を備えた新生阿蘇中央病院建設に努めます。

活力ある農林業のために

現在、政府では、環太平洋戦略的経済連携協定（TPP）への参加表明の検討が行われており、この協定が現実のものにな

活力ある農林業のために

- ・ 営農生産部会活動支援事業補助事業 …………… 200万円
- ・ 自立経営体育成資金利子補給補助事業 …………… 251万円
- ・ 経営体育成交付金補助事業 …………… 379万円
- ・ 地域特産産地づくり支援対策事業補助事業 …………… 641万円
- ・ 家畜導入事業補助事業 …………… 744万円
- ・ あか牛オーナー制度事業補助事業 …………… 30万円
- ・ 牛異常産予防接種補助、放牧寄生虫駆除薬補助、赤牛産直素牛導入補助、受精卵移植補助事業 …………… 1,110万円
- ・ 家畜導入事業資金供給事業補助事業 …………… 1,196万円
- ・ 熊本県家畜疾病緊急対策資金利子補給補助事業 …… 145万円
- ・ 農道等整備事業 …………… 4,836万円
- ・ 県営経営体育成基盤整備事業負担金事業 …………… 2,200万円
- ・ 県営経営体育成基盤整備事業水路工事負担金事業 … 972万円
- ・ 熊本県農地・水・環境保全協議会補助事業 …………… 9,000万円
- ・ 中山間地域総合整備事業県営事業負担金事業 …… 1,620万円
- ・ 地籍調査事業 …………… 2,332万円
- ・ 阿蘇市地域水田農業推進協議会補助事業 …………… 500万円
- ・ 戸別所得補償制度推進事業費補助事業 …………… 1,000万円
- ・ 経営構造対策事業費負担金事業（リース事業） …… 576万円
- ・ 新山村振興等農林漁業特別対策事業負担金事業（リース事業） …………… 174万円
- ・ バイオマスエネルギー実証実験事業 …………… 135万円
- ・ 市有林防火線設置委託料 …………… 527万円
- ・ 森林総合研究所分収造林事業業務委託料 …………… 858万円
- ・ 森を育てる間伐材利用推進事業補助事業 …………… 1,636万円
- ・ 林道整備事業 …………… 1,508万円
- ・ 森林整備地域活動支援交付金事業補助事業 …… 1,600万円

ると国内はもとより本市においても、農業生産額の大幅な減少は必至であり、地域経済に与える影響は大きく、大変危惧しています。今後もTPPの動向を注視するとともに、損失のない発展的な農業施策の展開を第一に、関係機関・団体との連携を深めていきます。

中山間地域等直接支払制度に

ついては、第3期対策事業として平成22年度から5年間の計画で事業を進めており、これまでの取り組みにより、新たな耕作放棄地の発生防止や農村の多面的機能の発揮に大きな成果を上げてきました。

阿蘇東部地域の農業振興策は、本年度からアスパラガスの収穫が始まることで、モデル団地内

バイオマス事業

バイオマス事業については、実験事業の体系を見直し、今後は若手農家によるオペレーター組織を新たな草原保全の担い手として育成し、野草販売による草原利用を推進していきます。アゼリア21に隣接するガス化発電設備は、プラントメーカーがガス化発電技術の向上等の研究開発の実験施設として利用します。国内初の草本系バイオマスのエネルギー化プラントとして県内外に発信します。

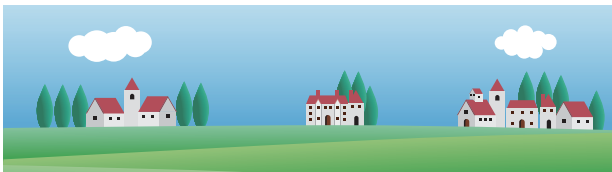
地域振興と観光産業の活性化のために

商工・観光振興

九州新幹線全線開業を控え、昨年度は大阪・岡山・広島でのイベントやテレビ番組等に積極的に出演し、イメージキャラク

地域振興と観光産業育成のために

- ・ 商工会・観光団体等補助事業 …………… 3,126万円
- ・ 景観整備事業補助事業 …………… 270万円
- ・ 商店街活性化補助事業（空家等対策事業） …………… 714万円
- ・ 中央公園及びあそ☆ビバ管理運営費 …………… 1,026万円
- ・ 外国人向観光案内業務委託料 …………… 165万円
- ・ キャラクター作成業務委託料 …………… 100万円
- ・ 阿蘇観光戦略づくり委託料 …………… 360万円
- ・ 阿蘇の火まつり負担金事業 …………… 218万円
- ・ 阿蘇の花の祭典補助事業 …………… 700万円
- ・ 地域振興型イベント補助事業 …………… 1,500万円
- ・ 大阿蘇クロスカントリー大会補助事業 …………… 180万円
- ・ 鉱泉源施設管理運営補助事業 …………… 1,315万円
- ・ 阿蘇駅周辺再開発事業 …………… 1億27万円
- ・ 人づくり・地域づくり補助事業 …………… 200万円
- ・ なでしこサッカーin阿蘇放送委託料 …………… 100万円
- ・ ふるさと雇用再生特別基金事業 …………… 5,005万円
- ・ 緊急雇用創出基金事業 …………… 3,803万円
- ・ 新たな食開発実行委員会補助事業 …………… 150万円
- ・ 健康づくりの郷オリンピックアードin阿蘇
実行委員会（仮称）補助事業 …………… 250万円
- ・ 阿蘇山観光地風景街道景観形成事業
（牧柵設置及びスキ場撤去） …………… 4,900万円



ターやインフォメーションコーナーを活用したPR活動を行ってき
ました。
本年度は、新幹線開業元年に
合わせ、食をテーマにした「九
州ご当地グルメフェアin阿蘇」
（注）開催は秋に延期）を、秋には、
広くアジア各国からの参加を呼
び掛け、昨年度の「健康づくりの
郷」事業を活かした（仮称）健

康づくりの郷オリンピックアード」
の開催を予定しています。
また、阿蘇くじゅうエリアを
会場とした「阿蘇ゆるっと博」が
3月から来年3月にかけて開催さ
れることに合わせ、エコ・グリ
ーン・タウンツーリズムと連携
した、滞在時間の長い新しい旅
を創出したいと考えています。

地域振興

阿蘇駅周辺では、駅前ロータ
リー等の整備もほぼ完了し、九
州新幹線全線開業に向けた受入
態勢が整ってきました。
本年度は、誘客効果も狙った
公園の整備等に取り組み、阿蘇
の玄関口としての事業に区切り
をつける方針です。



▲阿蘇駅前

住みよいまちづくり のために

道路整備・市営住宅整備

引き続き市民生活に密着した
道路、住宅等の整備に取り組み
ます。特に合併以来、優先的に
進めてきた阿蘇市幹線道路の東
西線開通を目指します。

また、前年度から橋長15m以
上の橋梁を対象に実施している
橋梁長寿命化修繕計画に基づき、
本年度は5橋の維持工事を計画
しています。

市営住宅については、総戸数
の8割が耐用年数を超える中、

平成20年度からの市営住宅再整備事業で、新小里団地2棟・40戸が完成、現在、池尻団地2棟目・20戸を建設中です。なお、他の既存団地については、ストック改善事業計画により改修を行いながら維持保全に努めます。



▲工事が進む幹線道路

情報基盤整備

携帯電話の電波が届きにくかった荻の草・舞谷地区、深葉地区については、両地区に合計9箇所
の基地局（電波中継鉄塔）が完成し、携帯電話の通話が可能となりました。なお、山崎地区も、隣接の高森町に基地局が完成し、すでに運用が開始されたことから、本市における携帯電話の通話問題はほぼ解消しつつあります。

住みよいまちづくりのために

- ・市道維持事業 2,094万円
- ・市道新設改良事業 1億8,078万円
- ・幹線道路（広域農道・歩道分）整備負担金事業 5,840万円
- ・橋梁改修事業 6,450万円
- ・市営住宅ストック改善事業 2,650万円
- ・ASO環境共生基金事業 456万円
- ・波野地区バス運行委託料 284万円
- ・地方バス運行等特別対策補助事業 6,261万円
- ・乗合タクシー運行補助事業 288万円
- ・阿蘇広域負担金（火葬、RDF施設、リサイクル施設、最終処分場、し尿処理） 7億7,026万円
- ・合併処理浄化槽設置整備事業費補助事業 4,712万円
- ・ごみ収集運搬及びごみ処理費用 3,794万円
- ・人権啓発事業 1,481万円
- ・隣保館及びコミュニティーセンター管理運営費 3,807万円
- ・男女共同参画推進事業 137万円
- ・コミュニティー助成事業 1,840万円
- ・上水道整備事業 2億1,105万円
- ・簡易水道事業整備事業 4,060万円
- ・下水道整備事業 3億5,640万円
- ・阿蘇火山及び防災対策事業（ガス対策監視員・噴火対策費用等） 2,371万円
- ・交通安全対策事業（交通指導員、ガードレール、カーブミラー設置等） 1,732万円
- ・阿蘇広域負担金（消防費） 3億8,972万円
- ・消防団活動費用 6,181万円
- ・消防施設整備事業（消火栓、防火水槽設置、小型ポンプ更新等） 2,423万円
- ・防災行政無線管理事業（保守点検、修繕等） 1,137万円
- ・地上デジタル放送共同受信施設整備補助事業 592万円
- ・光ネットワーク運営費 7,627万円

地域情報化については、「阿蘇市・産山村光ネットワーク」を基盤とし、お知らせ端末や高速の光インターネットを福祉や防災、地域産業活動等に活用し、安心・安全なまちづくりや地域の活性化につなげます。お知らせ端末では、行政等からの様々なお知らせやインターネット放送局と連携した映像等の配信を行います。

また、テレビの地上波アナログ放送の終了まであと4カ月とせまり、国が進める山間地の共同受信アンテナ施設の設置補助や低所得者層へのデジタルチューナー機器給付の支援を引き続き進めます。

人権啓発

「人権教育及び人権啓発の推進

に関する法律」の基本理念に基づき、地域社会、学校現場や職場などあらゆる場所・機会での人権教育・啓発活動を積極的に進めます。特に本年度は、古城小学校で「人権の花」運動が実施されることから、阿蘇大津人権啓発活動地域ネットワーク協議会、法務局、人権擁護委員協議会との連携を図ります。

教育の充実のために

- ・英語指導助手費用 1,394万円
- ・学校教育指導主事費用 331万円
- ・小学校教員用図書及び指導書等購入事業 2,000万円
- ・小中学校一般工事 900万円
- ・大規模改修設計業務委託事業 2,000万円
- ・耐震補強設計業務委託事業 2,340万円
- ・中学校スクールバス購入事業（2台） 3,000万円
- ・阿蘇市子ども会・単位子ども会活動補助事業 374万円
- ・放課後子ども教室推進補助事業 152万円
- ・文化協会・郷土芸能保存活動補助事業 208万円
- ・阿蘇市子ども芸術祭実行委員会補助事業 200万円
- ・生涯学習及びスポーツ振興事業 1,446万円
- ・人権同和教育事業 919万円
- ・公民館活動費用（分館活動・地区公民館整備補助等）
..... 1,544万円
- ・図書館運営費用 5,322万円
- ・世界遺産登録推進事業 2,521万円
- ・体育施設維持管理運営費用 1億1,602万円
- ・給食センター運営費用 1億6,696万円

男女共同参画の推進については、ともに責任を担う男女共同参画社会の形成を計画的に推進するため、「第2次男女共同参画推進計画」の策定に取り組みます。

下水道

全体計画579haのうち認可区域373haの整備を進め、現

在、認可区域300ha（約80%）の整備が終了、下水道利用可能者数約5,600人、下水道水洗化率約72%となっています。今後の事業推進としては、市の開発計画や生活排水体系の変化に対応するため、本年度新たに約63haの認可区域の承認を得る予定です。
浄化センター（下水処理場）

教育の充実のために

の改築更新事業は、平成21年度から着手しており改修工事に取り組みます。

本年度から小学校では、「生きる力」を育むという基本理念のもと、新学習指導要領が全面実施されます。

小学校の教科では、学年によって授業時間数が週1時間から2時間増加し、その中でも小学5・6年生では外国語活動が週1時間導入され、小・中・高校を通じた外国語教育の充実が図られることとなります。

次に、統合中学校の建設工事は、予定どおりの工期で工事が進んでおり、3月末には校舎が8割、体育館・武道場は竣工の見込みです。

両校の閉校に向けた実行委員会も早期に設置し、平成24年4月の円滑な開校に合わせ準備を進めます。

また、早急に耐震化を図る必要がある内牧小学校の耐震補強設計業務、平成25年4月予定の碧水小学校と乙姫小学校の統合に向けた碧水小学校の大規模改修設計業務に着手します。



▲建設が進む新阿蘇中学校

世界文化遺産 登録に向けて

現在、各構成資産の価値付けのための保存調査を進め、専門家で作成する調査検討委員会での重要な文化的景観への選定に向けた検討を加えているところです。

今後は、関連の講演会や座談会等を開催し、市民の方々の意見をうかがいながら景観計画や景観条例素案、阿蘇郡市共通の景観保全策などに取り組みます。

以上を今年度の施政方針と致します。市民の皆さまのご理解とご協力をよろしくお願い致します。